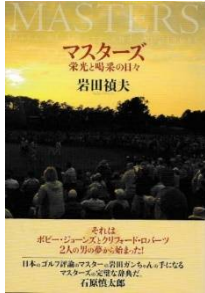


マスターズ

栄光と喝采の日々

☆ 出版記録



- ・ 著作者 岩田 禎夫
- ・ 発行者 持田 克己
- ・ 発行所 ACクリエイト株式会社
東京都港区西新橋 3-24-10 ハリファックス御成門ビル 7F
- ・ 連絡先 TEL 03-3434-1476 / FAX 03-3434-7079
- ・ 初 版 2012年3月31日
- ・ 定 価 税込 2,520 円 (初版販売当時の価格)

☆ 著者略歴

- 1933年 生まれ、上智大学卒 報知新聞記者を経て
- 1971年 フリーのゴルフジャーナリスト
- 1972年 TBS のマスターズ中継での解説を担当。
- 2006年 ジャック・ニコラスからメモリアル・ジャーナリズム賞受賞。
世界ゴルフ殿堂選考投票委員 / 米国ゴルフ記者協会会員

☆ 目 次

- 第1章 そして、マスターズは始まった
- 第2章 マスターズ観戦を楽しむために
- 第3章 球聖ボビー・ジョーンズの軌跡
- 第4章 もうひとりの立役者クリフォード・ロバーツ
- 第5章 オーガスタから誕生した大統領
- 第6章 私が選んだマスターズ名勝負
- 第7章 日本人選手の活躍に期待
- 第8章 マスターズとともに四十年
- 対 談 —— 中嶋常幸 VS 岩田禎夫 マスターズを語る

☆ 本文引用



「

マスターズは、テレビで見る人がほとんどではないかと思う。テレビ画面だけでは計り知れない多くの側面を少しでも知ってもらうことで、マスターズの見方もより深いものになり、さらなる魅力を見出せるのではないか。そう願って本書を執筆した。

.」

—— (はじめに) より抜粋 ——

☆ 本書に関して



マスターズ・トーナメントは言わずと知れた、ゴルフの世界4大メジャートーナメントの一つである。日本のゴルフファンにとっても、比較的なじみのある世界のゴルフトーナメントは、他ならぬこの大会では無いだろうか。

それは早くからテレビ放送を通じ、日本でも観戦出来たのが、一因の様にも思われる。

本書の筆者である岩田禎夫氏は、日本でマスターズ放送が始まった翌年、1968年の第2回目からこの放送に携わっている。当時、筆者はアメリカから送られて来るCBSが撮ったVTRへ、日本のスタジオで解説を付けていた。それが日本で放送されたのは、遅れる事一週間後だった。

この手法による日本での放映は1975年まで続くのだが、筆者が放映に顔を出す様になったのは1972年からだ。その1972年から数え2011年までの40年間、日本に於けるマスターズ放送の顔として、筆者ならではの名解説をして来た。

本書はマスターズトーナメント或いは、オーガスタ・ナショナル・ゴルフクラブに付いて、バイブルと言っても過言では無い内容を伝えてくれている。筆者の実質40年以上にも亘るマスターズとの関わりが、本書を豊かなそして内容の濃いものへ仕上げている。

マスターズ・トーナメント或いはオーガスタ・ナショナル・ゴルフクラブに関心をお持ちの方、否すべてのゴルフファンの方に、是非一度はお目通し頂きたい一冊だ。

なお本書は絶版につき、2022年10月17日時点で、重版未定との事。

2022年10月17日

文_大野良夫

◎ Yoshio Oono

日本ゴルフジャーナリスト協会 会員